

浦安で自分を活かし、楽しく生き抜くために
～居場所・つながり・お互い様を通して～

⑦

「協働」って何？

ヘルスプロモーション推進センター
(オフィスいわむろ)

岩室紳也

健康日本21(第2次)概念図

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

ソーシャルキャピタルの向上

①地域のつながりの強化

〈ソーシャルキャピタルの向上〉

①地域のつながりの強化

〈多様な活動主体による自発的取組の推進〉

②健康づくりに主体的に関わる国民の割合の増加

③健康づくりの活動に主体的に取り組む企業数の増加

④健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる
民間団体の活動拠点数の増加

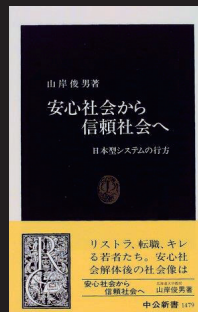
〈健康格差の縮小〉

⑤健康格差の実態を把握し、対策に取り組む自治体の増加

ソーシャル・キャピタル(絆[きずな+ほだし]がある居場所)の三要素

3つは相互に関連

信頼



ネットワーク

規範(互酬性)
お互い様

絆(きずな:つながり、むすびつき)

絆(ほだし:手かせ、足かせ、束縛、迷惑)

ソーシャル・キャピタル(絆[きずな+ほだし]がある居場所)の効用

健康面の効用

総死亡率 ↓

自殺率 ↓

自覚的健康度 ↑

健康行動 ↑

喫煙率 ↓

運動習慣 ↑

健康以外の効用

行政効率

まちおこし

防災対策

治安・防犯

子育て

教育

就労

経済成長

技術革新

ソーシャル・キャピタル(絆[きずな+ほだし]がある居場所)

人がつながり、高齢者が安心して生き生きと暮らせる 地域社会を目指して

浦安市高齢者保健福祉計画及び
第7期浦安市介護保険事業計画

平成30年度から平成32年度

平成30年3月

浦安市

人がつながり、
高齢者が安心して
生き生きと暮らせる
地域社会を目指して

自立は、依存先を増やすこと

居場所、絆(きずな+ほだし)、関係性が不可欠

希望は、絶望を分かち合うこと

熊谷晋一郎



https://www.tokyo-jinken.or.jp/publication/tj_56_interview.htm

「コミュニケーション」とは

コミュニケーション (communication) の語源は
ラテン語のコムニカチオ (communicatio)

コムニカチオの意味は

「分かちあうこと、共有すること」



結果を出す
チームの習慣

効率化だけを求めても
成果は上がらない

お話をあります
お時間をください

ひたすら効率だけを求めたチームの末路……

- 急に社員が辞めてしまう
- チームなのに助け合わない
- 余裕がなくてギスギスしている
- 新しいことに挑戦しなくなった

チームビルディング成功の秘訣

心理的安全性を高める

雑談 + 相談



<https://www.amazon.co.jp/dp/4820731823>

「相談」とは？

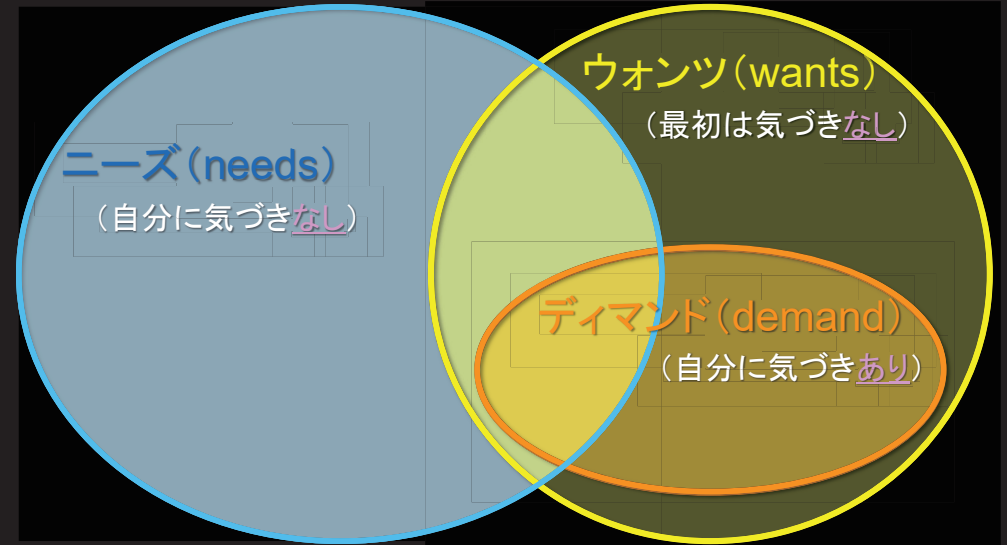
互いに意見を出して話しあうこと。
 談合。
 また、他人に意見を求めること。

[広辞苑 第七版]

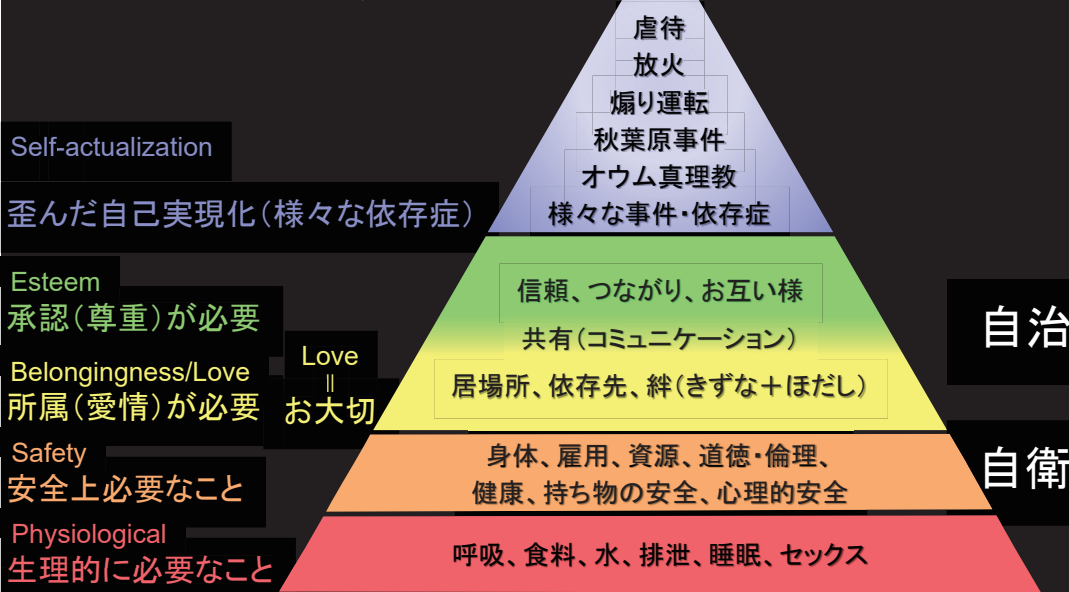
- 1 話し合い
- 2 助言を求めること
- 3 交渉

[株式会社研究社 新和英大辞典第5版]

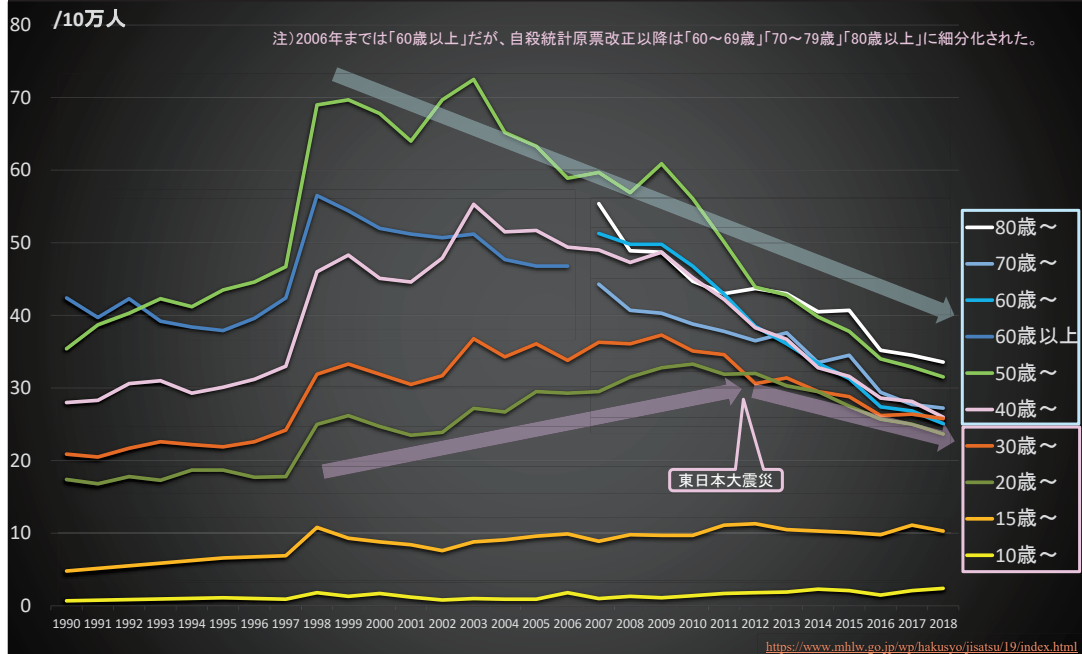
一人ひとりにおける
 ディマンド・ウォンツ・ニーズ
 (要求) (欲求) (必要)



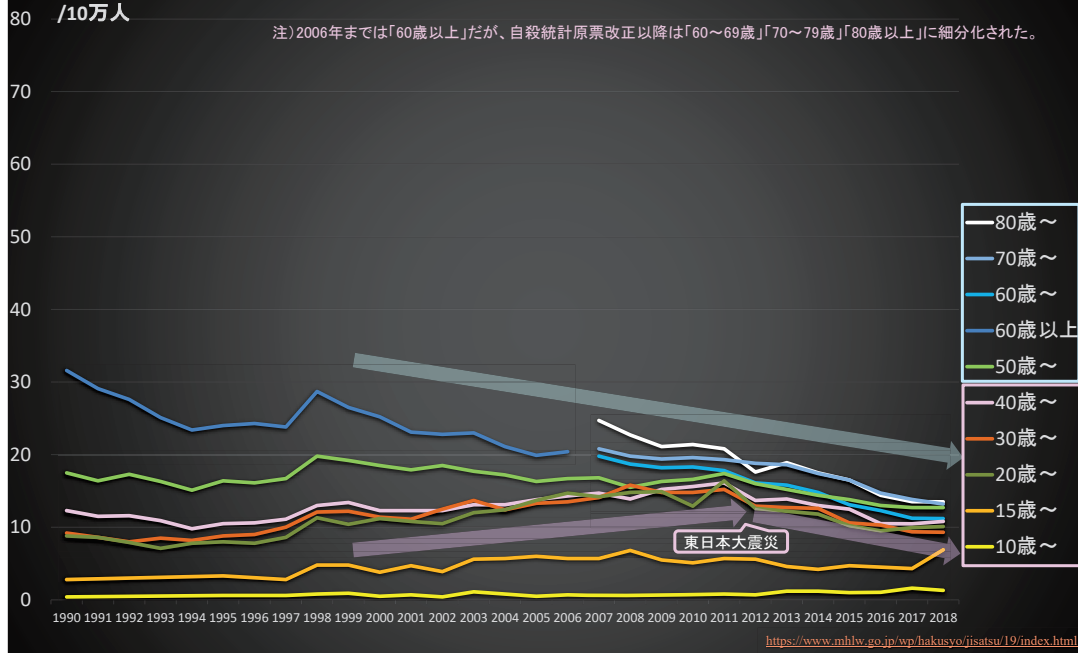
マズローの人が必要としていることが欠けると Maslow's hierarchy of needs



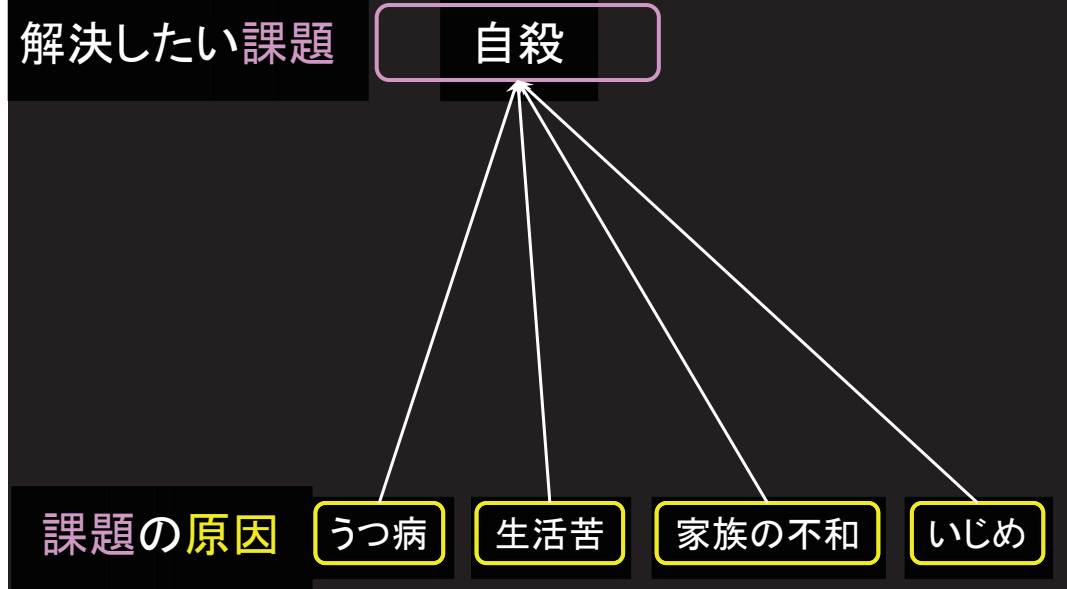
年齢階級別自殺率の推移 (男性)



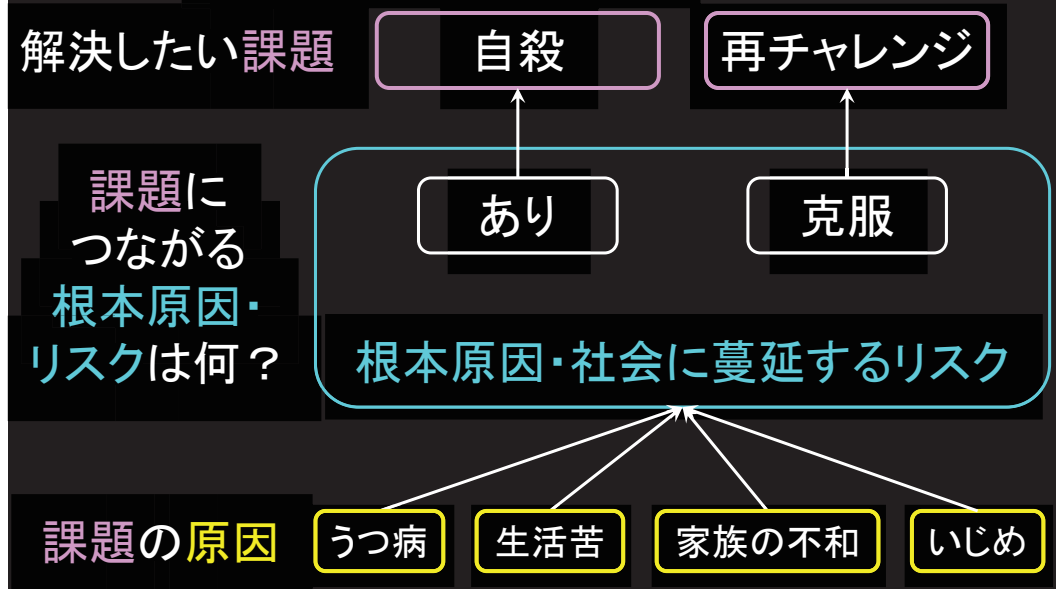
年齢階級別自殺率の推移(女性)



そのために、まずは課題の原因追求をします



課題の根っこ対策・リスク対策という視点が重要



他人ごと意識の人

自分ごと意識の人

